

技術・技能職に必要なスキルが学べる学校紹介

「社会に一番近い学校」として
日本のものづくりを支える技術者を育てる工業高校

千葉県立京葉工業高等学校

千葉市稲毛区穴川4-11-32



<https://cms1.chiba-c.ed.jp/keiyo-th/>



全日制

機械科

電子工業科

設備システム科

建設科

昭和35年の創立から65年となった機械科・電子工業科・設備システム科・建設科の4学科を備えた工業高校です。「社会に一番近い学校」として、ものづくりをとおして、社会で求められる人間性豊かな生徒の育成に力を入れています。また、国家資格をはじめとする多くの資格取得も可能です。学校行事も工業高校ならではの産業見学や課題研究発表会、体育祭・文化祭・芸術鑑賞会など充実しています。さらに、部活動も盛んで運動部・文化部・工業専門部があります。特にレスリング部や自転車競技部のインターハイに出場や機械研究部や建設研究部のものづくりコンテスト関東大会に出場するなど活動が盛んです。

機械科

製品づくりの基礎的な技能・技術の習得から、デジタルを活用した製造まで幅広く学び、様々な授業でコンピュータを活用することで、DX時代に対応できる「創造のスペシャリスト」を育成しています。

電子工業科

電子回路が組み込まれた製品は、活用範囲が広がり、多くの産業や日常生活を豊かにしている技術となっています。そのエレクトロニクス技術（電子技術）を基礎から発展まで学習し、電子回路技術者の育成をしています。

設備システム科

快適な環境を維持していくために必要な、電気・機械・建設・化学などの幅広い知識を習得でき「マルチスキル」を学習できる県内唯一の学科です。

建設科

道路や橋、鉄道、トンネル、上下水道などを建設するために必要な『土木』の知識・技術と、住宅やビル、マンションなどを建設するために必要な『建築』の知識・技術を2年生からコースに分かれ専門的な学習できます。



機械科 ガス溶接実習の様子

進路先について（2024年度）

	就職・進学希望率	決定率
就職	57.4%	100%
進学	42.6%	

※進路希望未定者を除く

求人倍率（2024年度）

30.0倍(約4,700件)

主な就職先

AGC千葉工場、関電工、京成電鉄、JFEスチール東日本製鉄所、住重建機、東京電力パワーグリッド、トヨタ自動車、日産自動車、フクダ電子、富士電機千葉工場、双葉電子工業、三井化学市原工場、鹿島建設 他多数、国家公務員（国土交通省）、東京都職員、千葉県職員 他多数

主な進学先

敬愛大学、国土館大学、拓殖大学、千葉工業大学、東京工芸大学、東京情報大学、日本大学、日本工業大学、日本大学短期大学部、千葉職業能力開発短期大学校、専門学校国際理工カレッジ 他多数

アクセス

JR総武線稲毛駅から徒歩15分
千葉都市モノレール 穴川駅から徒歩6分
千葉都市モノレール 天台駅から徒歩12分